

PRESS RELEASE

2025 年 5 月 21 日

日興アセットマネジメント株式会社

**アジア金融専門誌「The Asset」主催「トリプル A アワード 2025」
「国内株式コア・アクティブ戦略」が初受賞、合計 7 部門で受賞**

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、アジアの有力金融専門誌「The Asset」主催の「トリプル A アワード 2025」において、計 7 つの部門で受賞を果たしました。同アワードは、2024 年 1～12 月を評価期間とし、運用する商品の企画力や運用パフォーマンス、投資啓蒙活動や業界リーダーシップなどのさまざまな観点から総合的に評価し、表彰するものです。

アワード名	国／地域	受賞対象
最優秀株式ファンドマネジャー	日本	鎌田憲彦(国内株式コア・アクティブ戦略)
最優秀 ESG 運用会社	日本	—
最優秀運用会社	日本	—
最優秀運用会社	アジア	—
最優秀 ETF 運用会社	日本	—
最優秀 ETF 運用会社	シンガポール	—
最優秀 ETF 運用会社	アジア	—

「最優秀株式ファンドマネジャー(日本)」を受賞したのは、日興アセットのシニアポートフォリオマネジャー 鎌田憲彦です。「最優秀株式ファンドマネジャー」は、評価期間に加え、過去 5 年間にわたって一貫してアウトパフォームしてきたファンドマネジャーを表彰するものです。今回、鎌田が運用する国内株式コア・アクティブ戦略での運用手腕が高く評価されました。同戦略は、日興アセットの国内株式アクティブ運用の原点といえる戦略で、財務基盤が強く、かつ経営力のある「質の高い企業」を主な投資対象とし、業績の高い伸びが株価に織り込まれていない銘柄や、ファンダメンタルズに比して割安になっている銘柄を、日興アセットのアナリストの調査・分析も活用して選別投資することで、付加価値の獲得を目指す戦略です。

「最優秀 ESG 運用会社」は、投資戦略や手法を駆使して ESG の分野で業界をリードし、投資家の ESG 要件に応える商品やソリューションを生み出している運用会社を表彰するもので、日興アセットとしての受賞は 2 年連続となります。日興アセットのインベストメント・テクノロジー運用部が運用する「日本株人材活躍戦略」「気候変動対応型・日本株戦略」が、独自の手法を用いて投資家の環境・社会・ガバナンス(ESG)の目標を考慮しつつリターンを追求していることが特に高い評価を得ました。

最優秀運用会社部門では、「最優秀運用会社(日本)」ならびに「最優秀運用会社(アジア)」を受賞しました。「最優秀運用会社(日本)」の受賞は 2 回目、「最優秀運用会社(アジア)」は初めての受賞となります。当評価期間中、日興アセットは、グローバルなオルタナティブ資産運用グループであり、フランスを本拠とする「ティケオー・キャピタル(Tikehau Capital)」と戦略的パートナーシップを締結しました。同パートナーシップのもと、日興アセットはティケオー・キャピタルの商品(欧州ダイレクト・レンディング戦略、脱炭素プライベート・エクイティ戦略、プライベート・デット・セカンダリー戦略、その他の適切なファンドを含む)の販売契約を締結し、ティケオー・キャピタルの株式の一部を取得しました。また両社は、アジアにおけるプライベート・アセット投資を推進する合弁会社を設立しました。

ETF(上場投資信託)部門では、「最優秀 ETF 運用会社(日本)」、「最優秀 ETF 運用会社(シンガポール)」ならびに「最優秀 ETF 運用会社(アジア)」を受賞しました。「最優秀 ETF 運用会社(日本)」の受賞は 6 年連続、「最優秀 ETF 運用会社(シンガポール)」は 4 年連続、そして「最優秀 ETF 運用会社(アジア)」は 2 年連続の受賞となりました。同部門は、ETF ビジネスの規模や商品・サービス、リーダーシップ、パフォーマンス、顧客向けエンゲージメントなどが評価されて選出されます。

当評価期間中、日興アセットは、「上場インデックスファンド日経半導体株」を上場させ、東京証券取引所に上場している日興アセットの ETF は 37 本となり、合計運用残高は東京証券取引所に上場しているすべての ETF の時価総額の 19.8%を占めています(2024 年 12 月末時点)。また、日興アセットのシンガポール拠点である日興アセット マネジメント アジア リミテッドが運用しているシンガポール籍の 6 本の ETF の合計運用残高は、シンガポール証券取引所(SGX)の ETF 時価総額の 27.1%を占めています(2024 年 12 月末時点)。日興アセットの日本、シンガポールならびに香港の ETF チームは、日本やシンガポールのみならず、上海、香港、台湾、タイでのイベントに登壇し、自社 ETF のビジネス成長のみならず ETF の認知度向上に貢献したことも高く評価されました。

日興アセットの代表取締役社長兼 CEO であるステファニー・ドゥルーズは、「本年も名誉ある賞を受賞できたことを大変光栄に思います。当社の投資に関する専門性、持続可能性への積極的な取り組み、そしてお客様第一主義のグローバルな連携体制を高く評価いただいたものと受け止めています」と述べています。

日興アセットは今回の受賞を励みとして、運用成績の更なる向上とお客様のニーズに沿った商品・サービスの提供に努めてまいります。

以上

*当該評価は過去の運用実績が評価されたもので、将来の運用成果等を保証するものではありません。

*評価対象期間はいずれも 2024 年 1 月 1 日～12 月 31 日です。

「The Asset Triple A Awards (トリプル A アワード)」について

アジアの有力金融情報誌「The Asset」誌により選出される「トリプル A アワード」は、金融業界のさまざまな分野で優れた実績を誇る企業を表彰するものです。当アワードは、20 年以上の実績があり、「The Asset」誌の編集委員会が厳しい評価基準や調査機関により提供されたデータ分析に基づき審査し、企業の取り組みを総合的に評価し、選出しています。

「The Asset」誌の詳細については、同誌のウェブサイトをご確認ください。(英文)

<https://www.theasset.com/awards-single/asset-servicing-investor-fund-management>

■リスク情報

- 投資信託は、投資元金が保証されているものではなく、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、投資元金を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

■手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料 上限3.85%(税抜3.5%)

換金手数料 上限1.1%(税抜1.0%)

信託財産留保額 上限0.6%

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬(年率) 上限2.339%(税抜2.24%)

一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他費用 組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、監査費用、借入金の利息、立替金の利息、貸付有価証券関連報酬など

※ その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。

※ 上記手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

《ご注意》

- 手数料等につきましては、日興アセットマネジメントが運用する投資信託のうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。(当資料作成日現在)
- 上記に記載しているリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■その他留意事項

- 当資料は、日興アセットマネジメントが弊社の運用する投資信託についてお伝えすることを目的として作成した資料です。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託をお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

日興アセットマネジメントは 60 年を超える実績を誇ります。約 30 の国・地域から集まる人材は多様性に富み、約 200 名*の運用プロフェッショナルが約 36.9 兆円**の資産を運用しています。世界 12 カ国・地域***において事業を展開し、グローバルな視点を活かしてお客様のニーズにお応えする様々な商品を開発するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計 400 社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

2025 年 9 月 1 日、日興アセットマネジメントは「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に社名変更します。

nikko am
日興アセットマネジメント



amova
アモーヴァ・アセットマネジメント

アセットマネジメント(am)を
ムーヴ(move)する

詳しくは、日興アセットマネジメントの公式ホームページ <https://www.nikkoam.com/>をご覧ください。

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2024 年 12 月末現在のデータ。

*** 日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および関連会社を含む。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会